

【新企画】未然に防ぐ仕掛けを考える ポカミス防止対策の進め方

品質改善には取り組んでいるが、作業者起因の不良がいつまで経ってもなくならない。ポカミス、ヒューマンエラーは永遠の課題のように思えますが、発生のメカニズムや要因を正しく分析していけば適切な対策を講じることが可能です。

過去の経験や担当者の勘などでの抽象的な改善活動から脱却して、根本的な解決を目指す未然防止型のポカミス防止対策と品質改善活動の進め方を学びます。

【開催日時】 令和7年7月8日(火) 9時30分~16時30分(6時間)

【開催場所】 大分県産業創造機構研修室 大分市東春日町 17-20 ソフトパークセンタービル 3F

【 受 講 料 】 10,200円(テキスト代、消費税込み) *一般会員 8,160円 ☆特別会員 7,140円

※開催日前日以降のキャンセルについては当機構規定のキャンセル料が発生しますのでご了承ください

【対象者】 若手社員、中堅社員、管理・監督者 【定 員】 20名

【申込期限】 令和7年6月24日(火)

【講師】 モノづくり工場経営研究所 所長 西水 晃 氏

(モノづくりメーカーでの実務経験後、モノづくり工場経営コンサルティング業に転身。コンサル・講師歴は25年、コンサル業務200社余り。)

【講座内容】

- 1. 品質の造られ方
 - お客様のニーズが元 ・ニーズをプロセス進行させながら「工程で品質を造り込む」
- 2. ポカミス対策が必要な要因
 - ・品質造り込みのメカニズム
- ・「ポカミス」という言葉の定義
- ・ポカミス元凶のヒト(人)が介在するポイント
- ・ヒトの限界としてのヒューマンエラー区分 (認知・判断・記憶・行動・違反)
- 3. ポカヨケとは
 - ・「ポカヨケ」とういう言葉の定義
 - ・ポカヨケの方式別区分

(数量方式、識別方式、警報方式、治具方式、自動化、IT化)

- 4. ポカヨケ対策事例 -写真や画像などー
 - ・ポカミス発生「前」での対策、「時」での対策、「後」での対策
- 5.【演習】ポカヨケ対策の考察
 - ポカミス事例を提示~ポカヨケ対策を考察~考察内容を共有(他者プレゼンから学ぶ)

【お問合せ:申込み先】 公益財団法人 大分県産業創造機構 総務企画課 (担当:大渡)

TEL: 097-534-4702 FAX: 097-538-8407

E-mail t-ooto@columbus.or.jp

※申込はこちらから: https://forms.gle/XGTSgdCdREvchhRP8

※記入していただいた内容は、個人情報保護法に基づき、目的以外に使用いたしません。

※研修の情報は、機構ホームーページ(https://www.columbus.or.jp/)でご覧ください。